

2026(R8)年度

事業計画書

公益財団法人 エターナリカ

2026（R8）年度 事業計画書

公益財団法人 エターナリカ

I. 基本方針

昨今、世界的な地政学上のリスクが更に増大し、経済安全保障の確保の重要さが増すと共に、AI 技術の急速な浸透により、世の中は大きく変わりつつあります。国内では、相次ぐ自然災害、諸物価の高騰、ナショナリズムの高まりなどが既存の価値観やライフスタイルを激変させています。既に、団塊の世代が 80 代に差し掛かる超高齢社会、即ち、「多死時代」が到来し、供養のあり方も急速に多様化と簡略化が進んでいます。

霊園事業においては、加速する少子高齢化に伴う承継者不足を背景に、「墓じまい」や、従来型の墓地・墓石から、樹木葬、合葬墓などへ需要が顕著に移行し、供養の形は大きな転換点を迎えています。

このような転換期において、当財団は「心のやすらぎと豊かさを提供する」という基本理念のもと、継続性、永続性を維持し得る安定した経営基盤の構築を進めるべく、時代に即した様々な変化に即応しつつ、且つ将来を先取りする施策を実行して参ります。

II. 予算編成方針

各霊園の墓地貸付目標は、2025 年度実績（予想）をベースに、新規墓園（樹木葬など）設置計画などを織り込んで計上。

また、事業費については、使用者の利便性向上、霊園の価値向上を主眼に、その必要性・優先順位・費用対効果などを検証して計上。

更に、財団全体の、あらゆる業務の効率化と深化を目指し、IT 導入関連費用（通信インフラ整備、機器・システム）を盛り込んでいる。

尚、お客様の利便性向上に向けた投資、諸物価（含光熱水道料）の値上がり、増大する自然災害への備え、施設建屋の維持整備などのため、10 年ぶりに、2026 年 4 月 1 日から、管理料の改定（20%アップ）を実施致します。

Ⅲ. 本部事務局・各霊園の主な事業計画

1. 本部事務局

- (1) IT導入に就いては2025年にオンライン経伺システム、会議システム、更に、猪名川霊園でのオンラインバス予約システムを導入済み。
2026年度は、経理・勤怠システムの導入、Teamsを活用したプロジェクト管理などを開始する。一方、霊園でのキャッシュレス決済などの導入を支援する。
また、霊園の各種データを収集、分析し、効果的な拡販、広宣活動に繋げてゆく。
- (2) 財団の価値向上、差別化、競争力の強化のため、広報誌を含めた広報、販促活動の内容の深化、改善を進める。
- (3) 入間メモリアルパークにて推進中の新墓園開発事業（12区開発事業）を、計画通り滞り無く完了させる。
- (4) 特に関西エリアの各霊園での一層の拡販に向けて、密に連携しながら施策を練り、早急に実行してゆく。

2. 狭山湖畔霊園

- (1) 墓地使用者貸付計画 45区画、使用料 65,310千円
【2025年度予想 52区画、使用料 80,930千円】
(2026年度 一般墓 : 15区画、 34,410千円) 53%
(2026年度 樹木葬 : 30区画、 30,900千円) 47%
- (2) 管理料収入 計 68,000千円
- (3) 霊園施設の維持・整備費 計 7,870千円
- (4) 固定資産取得 計 2,060千円
墓所使用権返還に伴う取得金 1,500千円他
- (5) 広告宣伝費 計 710千円

3. 入間メモリアルパーク

- (1) 墓地使用者貸付計画 60 区画、使用料 63,430 千円
【2025 年度予想 94 区画、使用料 99,269 千円】
(2026 年度 一般墓 : 30 区画、 17,530 千円) 28%
(2026 年度 樹木葬 : 30 区画、 45,900 千円) 72%
- (2) 管理料収入 計 100,060 千円
- (3) 霊園設備の維持・整備費 計 16,520 千円
- (4) 固定資産の取得 計 503,100 千円
12 区開発プロジェクト (墓地造成費・測量設計費・開発申請費)
工事費 500,000 千円他
- (5) 広告宣伝費 計 3,070 千円
- (6) 墓参客等送迎バス運行費 計 14,690 千円

4. 猪名川霊園

- (1) 墓地使用者貸付計画 90 区画、使用料 28,430 千円
【2025 年度予想 104 区画、使用料 31,749 千円】
(2026 年度 一般墓 : 35 区画、 9,030 千円) 32%
(2026 年度 樹木葬 : 55 区画、 19,400 千円) 68%
- (2) 管理料収入 計 92,260 千円
- (3) 霊園施設の維持・整備費 計 26,640 千円
- (4) 固定資産の取得 計 1,800 千円
墓所使用権返還に伴う取得金 1,500 千円他
- (5) 広告宣伝費 計 5,500 千円
- (6) 墓参客等送迎バス運行費 計 11,160 千円

5. 千早赤阪メモリアルパーク

- (1) 墓地使用者貸付計画 90 区画、使用料 26,070 千円
【2025 年度予想 94 区画、使用料 31,044 千円】
(2026 年度 一般墓 : 30 区画、 6,770 千円) 26%
(2026 年度 樹木葬 : 60 区画、 19,300 千円) 74%
- (2) 管理料収入 計 33,230 千円
- (3) 霊園施設の維持・整備費 計 4,070 千円
- (4) 固定資産の取得 計 3,500 千円
転落防止柵設置 (15 区) 工事費 3,000 千円、
墓所使用権返還に伴う取得金 500 千円
- (5) 広告宣伝費 計 6,100 千円
- (6) 墓参客等送迎バス運行費 計 4,120 千円

6. 五色台メモリアルパーク

- (1) 墓地使用者貸付計画 105 区画、使用料 31,260 千円
【2025 年度予想 130 区画、使用料 37,768 千円】
(2026 年度 一般墓 : 30 区画、 7,290 千円) 23%
(2026 年度 樹木葬 : 75 区画、 23,970 千円) 77%
- (2) 管理料収入 計 20,980 千円
- (3) 霊園施設の維持・整備費 計 7,490 千円
- (4) 固定資産の取得 計 4,500 千円
参道他整備工事費 2,000 千円、墓所使用権返還に伴う取得金
500 千円、新規樹木葬デザイン業務着手金計 1,500 千円他
- (5) 広告宣伝費 計 5,920 千円
- (6) 墓参客等送迎バス運行費 計 650 千円

以上